

仁木町

1326 高地 良博

1. 仁木町概要

仁木町は北海道の西部の後志総合振興局の北部、余市郡に属する。以前からりんごの栽培と米作りが産業の中心であったが、20世紀後半になるとさくらんぼ、ぶどうを加えた果樹の比重が高まる。

1.1. 町章

1968年に制定され、外郭は雪の結晶で北海道と仁木町の木の字を表し、中央は仁木の仁の字を表す。この二つの組み合わせで北海道仁木町となり、仁の円形は果実（農業）の意味を、三角形は水稻を表す。

図1 仁木町 町章

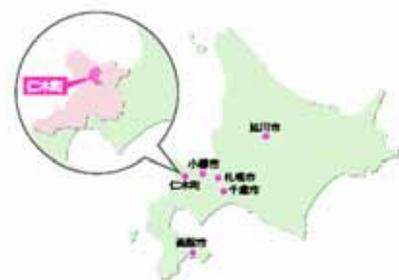


出典:仁木町 HP

1.2. 仁木町の歴史・名前の由来

1897年11月に仁木竹吉（にきたけよし）ら230余名が徳島県（現在の徳島県吉野川市）から集団入植したのが和人定住の始まりで、その翌年、仁木町が成立。仁木町の名前は仁木竹吉にちなんでいる。その後、1883年に山口県からの移民を中心に成立した大江村と山道村と合併し二級町村制の大江村になる。1902年に大江村が一級町村制を施行する。1964年11月1日大江村が改称して町になり、仁木町となる。

図2 北海道内における仁木町の位置



出典:仁木町 HP

1.3. 仁木町の位置

北海道の西部、後志管内北部にあり、北緯43度8分、東経140度46分に位置する。北は余市町に隣接し、東は頂白山系をもって赤井川村と、また西南は八内岳から稲穂嶺、三角山に至る山嶺を隔てて古平町、共和村及び俱知安町とそれぞれ接している。小樽市まで24km、札幌市まで58kmの距離にある。

図3 後志管内における仁木町の位置

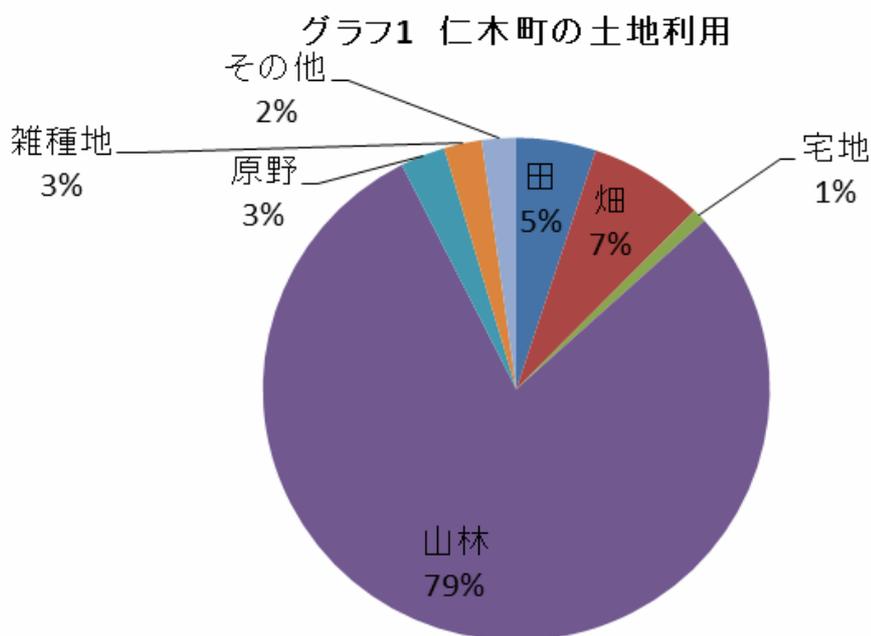


出典:Wikipedia（一部加筆）

2. 仁木町の地理・気候

2.1. 仁木町の地理

総面積 167.93 km²であり、田が 8.53 km²、畑が 12.33 km²、宅地が 1.5 km²、山林が 133.03 km²、原野が 4.82 km²、雑種地が 4.04 km²、その他が 3.68 km²である。町域は余市川流域とその周りの山地であり、余市川は「し」の字を描くように、町の南東から入って北に抜ける。川は上流で赤井川村を流れ、下流部の河口付近は余市町中心部なので、仁木町は余市川の中流に広がっていることになる。仁木町内で両岸に 1、2 km幅の平地があり、最も川下にあたる町境付近では幅 4 kmほどにもなる。その平地は、川上の大江地区までは主に水田に利用され、仁木地区では山の裾野とともに果樹園に利用されている。町の中心市街は仁木地区の仁木駅前と国道 5 号沿いに広がる。余市川沿いの住所地名は川上側から、尾根内、長沢南、銀山、その川下に大江、さらに下流の平野に南町・東町・西町・北町となる。余市川下流で、平地は川の東に発達し、西は狭い。その狭い西側流域には、川上側から、然別川の合流点付近に然別、砥の川の合流点付近に砥の川、仁木町中心部と川をはさんで向かい合い旭町がある。

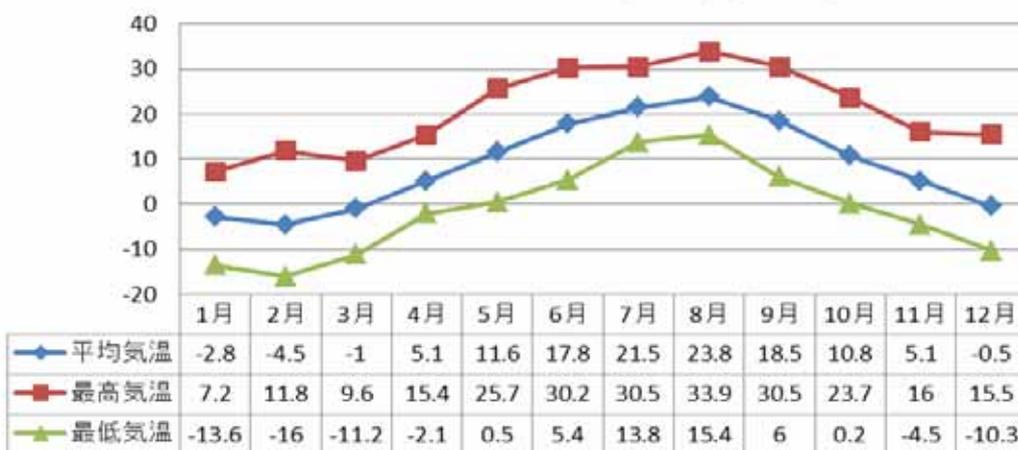


出典:仁木町 HP

2.2. 仁木町の気候

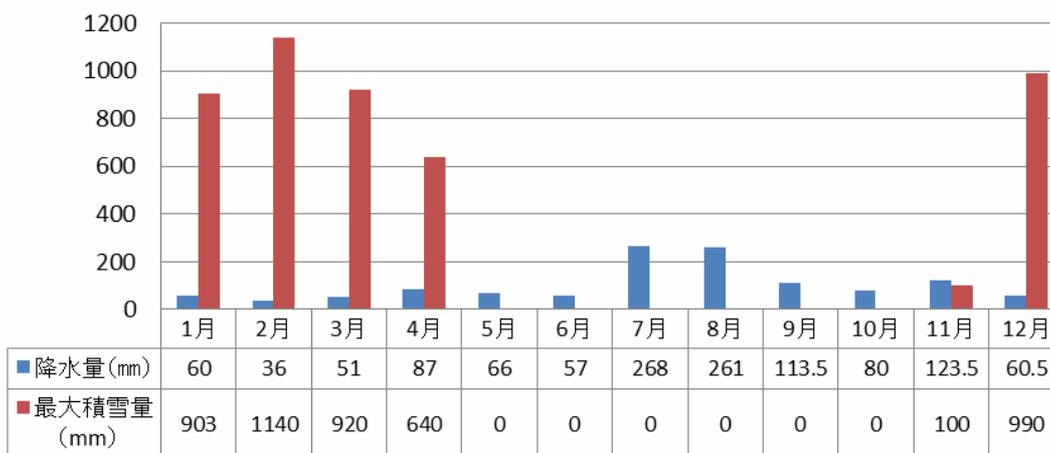
仁木町は月の平均気温が最高になるのが8月(23.8)で最低になるのが2月(-4.8)である。また平均風速も比較的穏やかで最大となる5月(3.0m/s)と最低となる6月(1.8m/s)を比べてみても差は1.2m/sであり、あまり変動しない。余市町を隔てて石狩湾に面しているため、対馬暖流の影響を受け四季を通じて温暖多湿、東西の山々が四季の防風壁になり強風が少ない。降雪期間も短く、霜も少ないため農作物の栽培に適している。かんきつ類等の南産の作物を除くほとんどの作物が栽培可能な気象条件下にある。

グラフ2 仁木町における1年の気象変化(2010年) (単位:°C)



出典:仁木町 HP

グラフ3 仁木町における1年間の降水量・降雪量(2009年) (単位:mm)

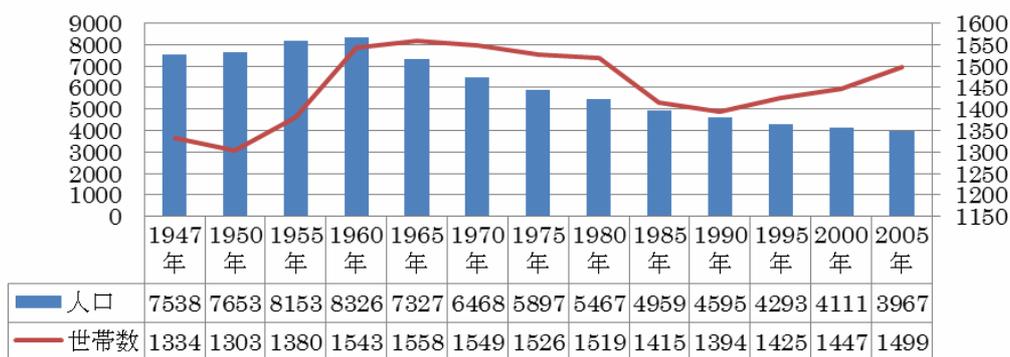


出典:仁木町 HP

3. 人口・世帯数の推移

世帯数は1960年から1980年までの安定の後、急激な減少、そして増加が見られる。人口は近年収まってきているものの1960年以降減少し、2005年の統計では4000人を下回った。世帯数が増加しているにもかかわらず人口が減少しているため、核家族の解体が見られる。主要産業である農業に影響が出るため人口減少の改善が必要である

グラフ4 大江村・仁木町の人口・世帯数
(1960年までは大江村、以後は仁木町の統計)

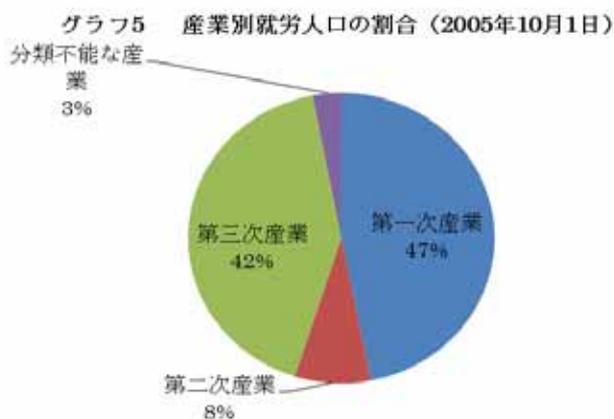


出典:北海道庁 HP

4. 産業

4.1. 仁木町の産業

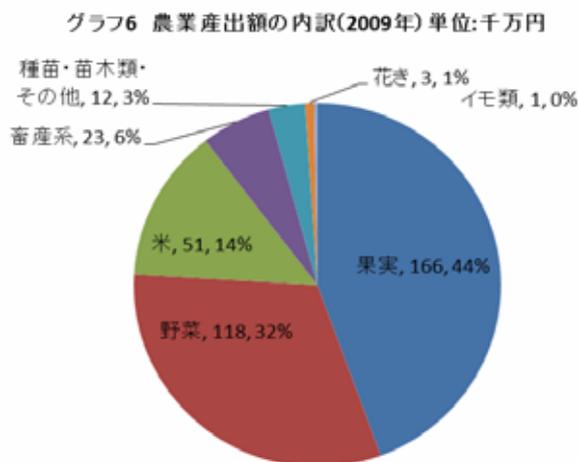
仁木町は第一次産業と第三次産業への就業割合が全体のほぼ約9割を占めていて、果物の栽培とそれに関連した観光を主な産業としていることがわかる。仁木町全体の就業人数は2070人であり、第一次産業の就業人数は970人、第二次産業の就業人数は175人、第三次産業の就業人数は872人である。



出典:仁木町 HP

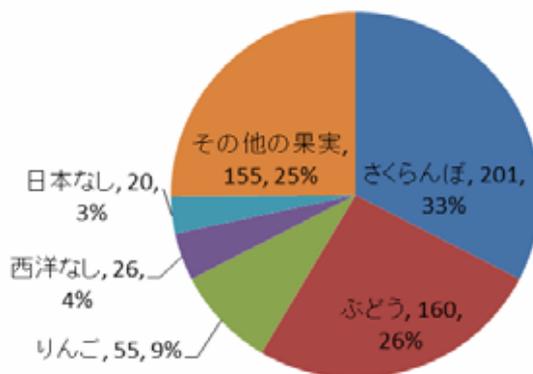
4.2. 仁木町の農業

仁木町の主要農業は果実栽培であり全体の44%を占めている。しかし、野菜の栽培や水稲も大きなウエトを占めている。野菜栽培の中心はトマトであり2006年には1870t収穫している。他には大根やばれいしょ、白菜、キャベツ、ねぎ、キュウリ等が栽培されている。また、仁木町はさくらんぼの生産が有名だがグラフ8で見られるようにぶどう、りんごの栽培も盛んである。いちごやブルーベリー等の栽培も行われており果実栽培は多様である。



出典:農林水産省 HP

グラフ7 果樹品目別栽培農家数(2010年2月1日)(単位:戸)



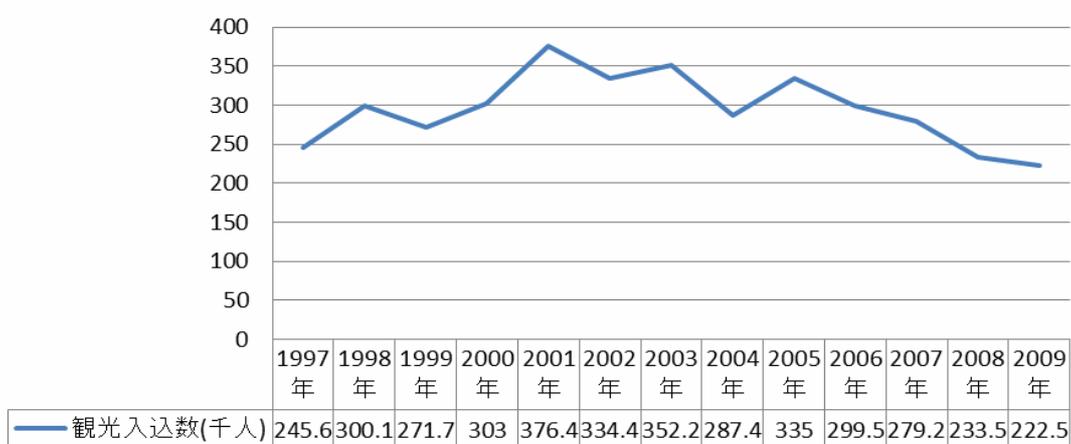
出典:仁木町 HP

5. 観光

5.1. 観光客入込客数

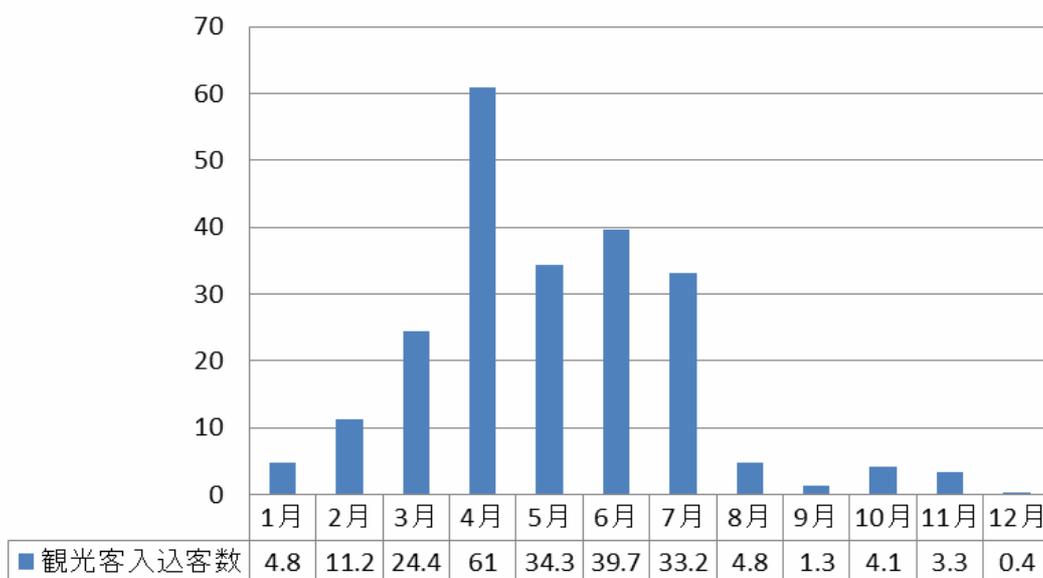
2001年に入込客数がピークとなったが、それ以降減少の傾向がみられる。2009年は最近12年間で最低の観光客入込数となり2001年と比べると約15万9千人近くの減少である。5.1より観光産業は仁木町にとって重要であるため今後の回復が必須だろう。また、3月から7月の観光客入込客数が多いため、仁木町は春・夏型観光であることがわかる。

グラフ8 仁木町における観光入込数推移(単位:千人)



出典:観光庁 HP

グラフ9 年間の観光客入込客数(2009年度)(単位:千人)



出典:北海道庁 HP

5.2. 主な観光施設

5.2.1. フルーツパークにき

広い施設内では仁木町名産の果実のみならずラベンダーやコスモス等の花々の栽培が行われている。春、夏、秋を旬に結実する果実を栽培しておりいつでも旬を感じられる。また、全国から果実の苗を取り寄せ、育成する温室もある。他にもドッグラン、全長 153mの「展望ジャンボ滑り台」や、木造コテージの宿泊施設もある。国内でも果実をテーマにした公園は珍しい。営業期間は 4 月下旬から 10 月である。

図 4 フルーツパークにき



出典:仁木町 HP

5.2.2. ふれあい遊トピア公園

テニスコートやストリートバスケットコート、パークゴルフ場、ナイター照明完備の野球場、アスレチックがある。また、レストランやバーベキュー施設もあり仁木町のアウトドア・スポーツの中心である。営業は 4 月から 10 月の間である。

図 5 ふれあい遊トピア公園



出典:仁木町観光協会 HP

5.2.3. 仁木町民スキー場

「ふれあい遊トピア公園」に隣接している。初・中級者向けがメインである。ナイターも使用可能。

5.3. 仁木町で行われるイベント

5.3.1. 仁木町さくらんぼフェスティバル

7 月上旬から中旬まで行われるこのイベントは新鮮・多種のさくらんぼが市価より安く提供され、屋台が出店する。またさくらんぼ種飛ばし大会や景品付きの大ビンゴゲーム大会、若鮎太鼓、阿波踊り、ヨサコイソーラン披露など「食・遊・観」の三つが楽しめる「北海道一のさくらんぼ祭り」である。「フルーツパークにき」で開催。

図 6 さくらんぼフェスティバル



出典:仁木町観光協会 HP

5.3.2. 仁木町秋のくだもの祭り

大人（中学生以上）500 円、子供（4 歳以上）300 円、3 歳以下無料で仁木町産の果実・

野菜「ぶどう・りんご・ブルーベリー・なし・トマト等」や、地域の果実「メロン・スイカ等」が40分間食べ放題。「フルーツパークにき」で開催。

図7 仁木町秋のくだもの祭り



出典:仁木町 HP

5.3.3. うまいもんじゃ祭り

10月第1日曜日に行われる秋の「仁木町のうまいもの」祭りである。新鮮・多種の特産果実・野菜が安価で提供され、ぶどう皮飛ばし大会が催される。「仁木町さくらんぼフェスティバル」と同様に屋台の出店、大ピンゴ大会、若鮎太鼓や阿波踊り、ヨサコイソーラン披露も行われる。「フルーツパークにき」で開催。

[参照ホームページ]

仁木町 HP: <http://www.town.niki.hokkaido.jp/index.html>

北海道庁 HP: <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/index.htm>

Wikipedia: <http://ja.wikipedia.org/wiki/>

農林水産 HP: <http://www.maff.go.jp/>

観光庁 HP: <http://www.mlit.go.jp/kankocho/>

仁木町観光協会 HP: <http://www.niki-kanko.jp/fruit/index.html>